

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただき準備が出来ています。
特別養護老人ホーム楽陽荘 平成28年7月号 NO.275

<近藤フジエ様100歳祝賀会>



6月17日、近藤フジエ様が100歳を迎えられ、ご家族を招いて楽陽荘で表彰式と祝賀会を行いました。
観音寺市長様がお祝いに来て下さり顕彰状とお祝い金を頂きました。またこの日のために練習した、職員による「ちゃんちきおけさ」「黒田節」を大正琴と打楽器で演奏、市長様も交えて大きな声で唄った歌はフジエ様やご家族に喜んで頂くことができ、何より一緒にお祝いさせて頂けたことに感激しました。

赤い打掛けの着物はフジエ様のご自身で選ばれました。
そしてお昼はご家族と一緒に祝いの膳を囲み、「お寿司は好きや」「皆で食べるんは久しぶりじゃ、嬉しいわ」と話されとても喜ばれていました。

今までご家族や社会のために頑張ってこられたフジエ様が、これからも穏やかに自分らしく過ごしていけるようにお手伝いさせて頂きたいと思います。



<あじさい見学>



粟井神社へあじさい見物に行ってきました。
雨がよく降るので足元が悪かったのですが、眺めの良い所であじさいを見たり景色を見て楽しい時間を過ごすことができました。
外気に触れ、会話もはずみ、「夢みたいやな〜!」と喜んで下さったり、あじさいを見ながら食べるおやつは一段とにこやかな表情をされ、また一味違ったようでした。

園内で多くの時間を過ごされている利用者の方にとって外出という機会は季節を肌で感じる事ができ、何よりの気分転換になります。次はどこへ出掛けようかと、帰り道でも話題が尽きませんでした。



<手洗い研修>

楽陽荘では、感染症の対策として、手洗い研修を行いました。
グリッターハグという装置を使って特殊な光線で洗い残しやすい部位を確認しました。指先や指の間、爪や親指など洗い残しが多い部分がよく分かりました。「菌をつけない」「増やさない」「運ばない」ように日頃から手洗いには気をつけているようでも、自分が思っていた以上に洗い残しがあり、毎回驚きます。

また目に見える汚れがない時も擦式消毒用アルコール製剤で手指消毒を習慣にしています。

これからもこまめな手洗い、丁寧な手洗いを心掛け、利用者の方のお世話をさせていただきます。

<編集後記>

梅雨に入り、不順な天気が続いています。この不順な天気により体調を崩す方もおられます。気候の変化に気をつけて体調管理と食中毒予防をしっかりとしていきたいと思っております。
ご家族の皆様もお身体を大切になさってください。

7月には利用者の方が楽しみにされている、高校の体験学習などの交流もありますのでまた様子をお知らせさせていただきます。

広報担当：猪熊・三宅・磯野